

よしみ

議会だより



令和4年
6月議会定例会

● 議案の内容

P 2 ~

● 一般質問に10名登壇

P 6 ~ 11

No.167

はじめてのジャガイモ掘り(大串地内)

6月議会定例会

主/な/議/案/の/内/容

議案 30

令和4年度吉見町一般会計補正予算(第1号)
2億196万4千円を追加、予算総額を72億5196万4千円に賛成
多数内 容 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
(千円)

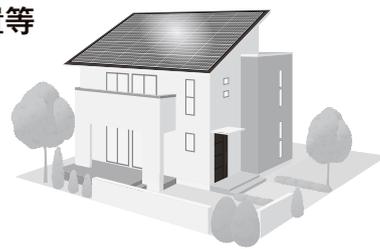
No	事業名	事業額 (予算額)	事業概要
1	コロナ関連消耗品 (当初予算分)	1,000	● 消毒液・石鹸・手袋・自宅療養支援品など
2	ワクチン接種環境整備	5,000	● ワクチン集団接種会場(フレサよしみ)使用料
3	情報発信機能強化	1,352	● webコンテンツの充実、IT防災などに活用するドローン2台の購入、講習、保険代など
4	コロナ関連資機材等	5,022	● 自宅療養支援品等の消耗品・避難所用備品(運搬台車12台、非接触検温器5台) ● 時間外勤務手当
5	女性用トイレ洋式化 (役場庁舎)	2,332	● 感染症予防策として、女性用トイレ4器(各階1器)の洋式化
6	水道基本料金の免除	21,500	● コロナ禍における原油・物価の高騰に対して町民、町内企業等を支援するため、官公庁等を除く、町内すべての水道使用者(約7,650戸)の水道基本料金2か月分(9月検針分、10月検針分)の100%免除
7	学校給食費臨時応援事業	17,850	● コロナ禍における原油・物価の高騰に対しての子ども支援策として、町内の小中学生全員(1,020人想定)の給食費の負担軽減支援を実施 ● 給食費の口座引き落としを2,500円×7か月分(2学期、3学期)軽減
8	DX(デジタルトランス) フォーメーション)促進	7,195	● 個人情報保護ファイルシステム導入 ● 学校(小6校、中1校)に財務会計システムを導入 ● ゼンリン住宅地図web版の導入 ● ペーパーレス会議用タブレットおよびオンライン会議ソフトライセンスの購入
9	原油価格高騰対策施設 園芸農家支援事業	12,410	● コロナ禍における原油・物価の高騰に対しての施設園芸農家支援 R3.11.1からR4.3.31までの間に納品されたA重油または灯油の購入量に各20円/リットルを乗じた補助金を交付 <対象要件等> 園芸用施設の加温設備等で使用した燃料 1年間の農産物販売額50万円以上の農家
10	学校オンライン環境整備	1,145	● 学校(小6校、中1校)の保健室に、校務支援システム用のLAN配線を整備
11	(仮称)学校給食材料費 高騰対応	2,500	● 子育て世代の生活支援として、コロナ禍における原油・物価の高騰による材料費の上昇分(約5%を想定)に対して支援を実施
12	電子図書館サービスの導入	856	● 非接触・オンラインサービスの一つとして、比企地域7市町(鳩山、東秩父を除く)の連携による電子図書館サービスを導入
13	空調設備工事	15,400	● 埋蔵文化財センター空調機器(室外機15台、室内機24台、熱交換器1台、換気設備)を整備
	合 計	93,562	

議案 24

専決処分の承認を求めることについて
(吉見町税条例の一部を改正する条例)賛成
全員

内容 ○省エネ改修を行った既存住宅に係る固定資産税額の減額措置等

- 対象住宅をH26年4月1日以前から所在する住宅
- 工事費要件を50万円→60万円超など
- 適用期間を2年延長



○土地に係る固定資産税等の負担調整措置

- 商業地帯(負担水準が60%未満の土地に限る)のR4年度課税標準額をR3年度の課税評価額にR4年度の評価額の2.5%(現行5%)を加算した額とするR4年度限りの措置

議案 25

専決処分の承認を求めることについて
(吉見町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)賛成
多数

内容 ○基礎課税額等に係る課税限度額の引き上げ

項目	細目	現行	改正
国民健康保険税の 課税限度額	基礎課税額	63万円	65万円
	後期高齢者 支援金等課税額	19万円	20万円
	介護納付金 課税額	17万円	17万円 (改正なし)
	国保税全体	99万円	102万円

議案 26

賛成
全員

吉見町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

議案 27

賛成
全員

吉見町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

議案 28

賛成
全員

吉見町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

内容 ○議案26～議案28 埼玉県内の現物給付(窓口払い廃止)を実施する医療機関等へ拡充する
(県が市町村からの委任を受けて、県と医師会等が協定を締結する)

内容

○契約金額 2億1648万円

○施工期間 契約の日からR6年3月29日まで

今回の工事は、水中ポンプで配水しているものを陸上ポンプでの配水に変更し、この陸上ポンプを収納する建物を建築するものです。



次亜塩素素注入機棟建築場所



配水ポンプ棟建築場所

管理棟内に設置されている次亜塩素素注入機を、別棟を建築し、設置するものです。

内容

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金2150万円を充当し、コロナ禍における原油・物価高騰に対して町民、町内企業等を支援するため、官公庁等を除く、町内全ての水道使用者(約7650戸)の水道基本料金2か月分(9月検針分、10月検針分)の100%免除、水道料金システム改修など

〈水道基本料金の免除 口径別内訳〉

口径	基本料金	すべての使用者(官公庁を除く)		
		対象件数	免除額(税抜)	全体の免除額に対する口径別割合
13mm	1,900円	5,876件	11,164,400円	55.9%
20mm	2,200円	1,693件	3,724,600円	18.6%
25mm	7,000円	32件	224,000円	1.1%
30mm	12,000円	17件	204,000円	1.0%
40mm	28,000円	14件	392,000円	2.0%
50mm	58,000円	6件	348,000円	1.7%
75mm	480,000円	4件	1,920,000円	9.6%
100mm	500,000円	1件	500,000円	2.5%
150mm	700,000円	1件	700,000円	3.5%
200mm	800,000円	1件	800,000円	4.0%
合計		7,645件	19,977,000円	

**埼玉中部環境保全組合議会定例会
ごみ処理(可燃、粗大)**

» 神田 隆 議員

日 時 令和4年5月24日(火) 午前9時から
場 所 埼玉中部環境センター議場
出席者 齊藤嘉宏 戸谷照喜 柳谷泉 神田隆

施設の運転・維持管理業務は、順調に推移しています。
第2期大間最終処分場は、関係機関と埋め立てられた廃棄物の軽量化、再利用等について、意見交換が実施され、4月27日に正副管理者3名で関東地方整備局大宮国道事務所長を訪問し、今後の事業推進等についてお願いしたとのことです。

■令和3年4月～令和4年3月の搬入量

	組合全体	吉見町
可燃ごみ	34,048.75t(前年比△3.03%)	3,463.33t(前年比△4.63%)
粗大ごみ	1,708.21t(前年比△5.43%)	258.80t (前年比5.36%)
合計	35,757.96t(前年比△3.15%)	3,722.13t(前年比△4.00%)

焼却灰全量(4,681.60t)は、セメント原料として処分委託されています

..... 付議された主な議案

- 議案第4号 専決処分の承認を求めることについて
一般会計の総額から200万円減額し、総額を7億7979万8千円に
 - 議案第5号 埼玉中部環境保全組合議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例
期末手当の乗率を2.225から△0.075引き下げ2.15に
 - 議案第7号 監査委員の選任同意について
北本市の滝瀬光一議員が、選任同意されました。
- 上程された4議案は、原案のとおり可決されました。

**比企広域市町村圏組合議会臨時会
消防、斎場、介護認定・障害支援区分審査等**

» 安孫子 和子 議員

日 時 令和4年5月24日(火) 午前10時から
場 所 東松山市議会議場
出席者 岩崎勤 安孫子和子

..... 付議された主な議案

- 議案第15号 財産の取得について
東松山消防署滑川分署に水槽付消防ポンプ自動車1台を更新
取得金額 4770万5900円



水槽付消防ポンプ自動車(同等車両)

- 議案第16号 財産の取得について
小川消防団第1分団第4部に消防ポンプ自動車1台を更新
取得金額 2087万8千円
 - 議案第17号 比企広域市町村圏組合一般職職員給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
期末手当の乗率を2.225から△0.075引き下げ2.15に
- 上程された4議案は、原案のとおり可決されました。

県議会からのお知らせ

「こんにちは県議会です」(テレ玉)

テレビ埼玉(地デジ3ch)で日曜日(不定期)の午前10時00分から10時15分まで、県議会の各定例会の様や委員会委員長インタビューなど、さまざまな情報をタイムリーに放送します。すてきな賞品の当たるプレゼントコーナーもあります。

※詳しい放送スケジュールは、埼玉県議会ホームページで御確認ください。
<https://www.pref.saitama.lg.jp/s-gikai/index.html>



人 事

人権擁護委員の候補者の推薦

人権擁護委員の候補者に
岩崎克美氏を
推薦(新任)しました。



大串在住

町政に対する 一般質問

一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

掲載方法変更

議会だより編集特別委員会の編集に対して、住民監査請求が出され、編集委員会としては、編集方針は委員会規則に基づき、委員全員で協議し、編集してまいりましたが、今回の事をふまえ、議員全員出席の全員協議会において審議した結果、一般質問の記事については、本人から提出された原稿をそのまま掲載していくことになりました。

一般質問

本人から提出された原稿をそのまま掲載しています。



小学校を1校にする案、 町民は納得するか

▶▶ 戸谷 照喜 議員

問 町の人口も子供の数も減っているが、かと言って現在の6つある小学校を全部廃校にして新たに1校建てるという教育委員会の方針(答申)は、改革ではなく革命ではないのか。

答 本町においても児童生徒の減少による学校の小規模化が進む中、適正規模や適正配置についての検討は避けて通れない状況に直面している。

問 しかし町が行なった住民、保護者へのアンケートによると、現状の学級数や学級あたりの人数が問題だと言っている人は7%くらいの方しかいない。むしろ問題だと答えているのは教師の指導力(28%)や安心安全な学級環境(26%)を望む声だ。

答 よりよい教育環境を確保することは教育委員会の責務である。答申を尊重し、保護者や地域の方々に説明してご理解を得たいと考えている。

問 私は現状6校のまま授業体制を工夫してやっていくべきと考える。6校を廃止し、新たな1校に集約するメリットは何か。ムダだと思う。教育委員会は教育費の節減でメリットがあるだろうが、住民や児童生徒にはデメリットばかりで、大きな後退だ。不登校やいじめの増加もさらに心配となる。

答 確かに全国的にも、また吉見町においても不登校は増加傾向にある。

問 一方で、新設予定地とされる吉見中の周辺はハザードマップで浸水2mの可能性が指摘されている所だ。万が一のことは考えないのか。高台にある西が丘小や西小を生かすことは考えられないか。

答 それはさらに検討しなければならない問題であると認識している。



浸水の心配はまず考えられない西が丘小学校

吉見町の今後のスポーツ活動は

≫ 緑友会 尾崎 豊 議員



問 吉見町郷土史をどう整備し後世に伝えるか。

答 文化財保護の観点から吉見百穴・松山城跡をはじめとする指定文化財の保存、整備活用に取り組む。

問 歴史をめぐる観光ルートの整備を。

答 多くの皆様に楽しみながら町内の史跡や自然を巡っていただくため観光マップに、目的に応じたウォーキングコースを設定しているところ。

問 吉見町で大切にされてきた吉見八景です。今後の活用と整備は。

答 吉見町コミュニティ推進協議会では、郷土の再発見、町内の優れた自然・風景として吉見八景を選定しています。選定後継続的に八景の普及と町のPRに努めてきたところ。

問 総合型地域スポーツクラブの活動、認証制度の取組は。

答 町民みんなが1スポーツをスローガンに掲げ時代の要請に応えるものです。スポーツ庁は令和4年度、総合型地域スポーツクラブが充実した活動が行えるよう登録・認証制度を開始しました。

問 中学校の部活動も働き方改革の影響で大きく変わりそうですが、吉見町として今後も中学生が好きな部活動を楽しめる環境をどう整備しますか。

答 部活動を学校単位から地域単位の取組とする事が指摘されています。文部科学省では、学校の働き方改革も考慮した部活動改革の推進を目指します。今後、スポーツ協会やスポーツ少年団など、様々な関係者との効果的な連携について、部活動における教員の負担軽減に加え、生徒にとって望ましい部活動の実現を図って行きたいと考えています。



主要東松山鴻巣線4車線事業見通しは

≫ 令和の会 神田 隆 議員



問1 用地交渉が難航しているが、内容は。

答 令和3年度末で全体の74%の用地契約をいただいている。残りおおむね26%と集約され、用地契約事務も大詰めを迎えている。引き続き、丁寧に交渉を重ねご理解頂き用地交渉を進める。

問 用地、建物等の補償の算出方法は。

答 土地の価格や物件補償額の算定は、要領や要綱、標準書など、埼玉県基準に基づき算定している。物件補償額は、補償コンサルタント業者へ依頼し対象となる物件の現地調査を行い、補償額を算定している。

問 町内の計画区間の完成時期は。

答 完成の見通しは、国や県の予算配分などにより変動する状況であるため県より示されていない。引き続き、埼玉県と連携し早期完成に向け事業に努める。

問 現状の交通量と完成後の交通量の見込みは。

答 事業主体である埼玉県で実施する調査では、一日当たり現状交通量は、16,257台。完成後の一日当たりの将来交通量は、24,754台である。

問2 新型コロナ禍、日々の暮らしの中で町から各行政区への配布物等の対応、配布時の個々のプライバシー対応は。

答 配布する職員は、体温測定や体調管理をし配布時マスクを着用している。また、区長からの依頼があれば、対面せず玄関先などへ配布。行政区の配布・回覧では、マスクの着用、指消毒による対応やポストへの投函や短時間での受け渡し、次の方に回覧している各行政区で工夫して実施している。



いつできるの

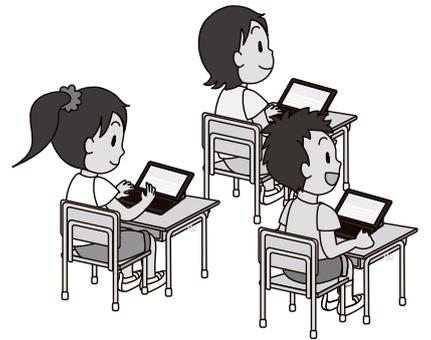
教育委員会は 子どもたちの 学力向上にもっと力を

▶▶ 令和の会 小林 周三 議員



- 問** 中学校の英語検定の内容は。
答 吉見中学校1年生に対し、公費で行なっている。
- 問** 中学校による教育の中で、英語検定の実力をどのレベルを目標としているのか。
答 英検3級程度の学力を目標にしている。
- 問** 吉見町の子どもたちがグローバルに活躍するためには英語教育が必要。町長の考えは。
答 英語教員数も充実していない。英検も更に延ばしていくべきと思う。
- 問** 有害サイトの閲覧は、把握ができるか。
答 不適切な検索をしている場合は、指導している。
- 問** キーボード入力について、教育委員会は学校にどのような指導しているか。
答 キーボード入力アプリを活用し、入力の正確さや速さを競わせる取り組みを進めている。

- 問** タブレットを損傷した場合は、子どもたちあるいは家庭で保証しなければならないのか。
答 児童生徒数の減少に伴い、台数に余裕があり、予備機による対応を考えている。また、修繕費も今後検討していく。
- 問** タブレットを使ったいじめ対策は。
答 重大な課題であると認識している。町内では中学校において、スマートフォンによるトラブルがあったが、すでに指導し、改善した。
- 問** 貧困対策を私は前から町長に求めてきた。コロナの影響で親の所得が減り、習い事を辞めたり、習い事の数を減らした家庭があるそうです。これらを応援するため、子ども未来応援クーポンを導入している自治体がある。町も導入する考えは。
答 関係各課と十分意見を聞きながら、取り組めるものは、取り組んでいきたい。



フレンドシップ・ハイツ よしみの今後と町民体育祭・ 太陽光発電施設について

▶▶ 緑友会 土田 健壽 議員

- 問1** 吉見町行政として、フレンドシップ・ハイツよしみを、どう活用していくと考えているのか。
答 町唯一の宿泊施設と、町の観光拠点として機能してきた経緯もあるので、再生に向けた取り組みと合わせて、施設の維持管理に努めてまいります。
- 問** 5月18日の全員協議会で、再生費用編成のため実績ある地域企業人等を招く費用として、補正予算提出の説明があったが、プロ集団に一任でなく、町職員も一緒に参画するとの考えで良いか。
答 町として、より良い方向へ向かうよう努める。
- 問2** 町民体育祭開催についてコロナ禍だが、安全で楽しい体育祭の検討は。
答 7月に予定のスポーツ協会理事会などで、コロナ禍の開催に伴う規制も含めて、検討調整します。
- 問3** 町内の太陽光発電施設で、10kw以上の太陽

光発電施設設置数は何基か。

- 答** 令和4年3月末時点で、171基です。
- 問** 東西南北に分けると、どんな分布になるか。
答 東16基・西129基・南17基・北9基です。
- 問** 西地区の129基は多いと思うが、なぜか。
答 山林や不耕作農地が在るためと、思われる。
- 問** 申請済みだが、未設置の件数とその理由は。
答 未設置は56基。理由は、立木などの障害物で測量困難と資材の入荷遅れなどと、伺っている。
- 問** 設置当初は、苦情が多かったと思うが現状は。
答 条例施行後、事業者が住民に対し十分な説明と職員から事業者へ指導などで、減少傾向にある。今後も事業者と住民の対話時には、出席に努める。



閉鎖中のフレンドシップ・ハイツよしみ
(左は研修棟、右はフレンドシップ・ハイツ本館と御所の湯)

吉見町で ケアラー支援宣言と 条例制定を

≫ 令和の会 柳谷 泉 議員



問 行政としてまずは、周知啓発が大変重要であり、他の自治体ではすでに取り組んでいるが、毎年11月はケアラー月間で広報に記事を掲載されており、吉見町においても掲載してほしい。

答 11月のケアラー月間に合わせ、町の広報やホームページにより、ケアラー支援等に関する、特集記事を掲載するなど、周知啓発を図っていく。

問 基本的にヤングケアラーは決定権がありません。申請や判断は保護者であり、深刻な状況下の子どもの多くは、ケアラーの自覚がないそうです。ヤングケアラーの孤立を防ぐためには、周囲の大人が早期発見していく事が重要であります。児童生徒の周囲の大人は主に学校の先生であります。他の自治体では、先生に対して、周知・理解を深めるため全教職員の研修会が行われているが、町としてもヤングケアラーを早

期に発見するために、実施してほしい。

答 ヤングケアラーを正しく理解する事が必要であるため、教職員の研修を行っていく。

問 吉見町において、ケアラー支援宣言やケアラー条例をする事により、多くの人に周知啓発の事が出来ると考えるが、ケアラー支援宣言や条例制定をして頂きたい。

答 広報やホームページなどを活用し、ケアラー支援に関する意識やヤングケアラーの認知度を高めるための周知啓発に努めながら、ケアラー支援条例等の制定に取り組んでいる先進自治体を調査したい。

その他の質問 ・ 若者政策について ・ 旧保育園の利活用について ・ 町立学校の統合再編について



こどものスポーツ 緊急時対応の強化を

≫ 公明党 秋山 真美 議員



問1 2022年3月、スポーツ少年団指導者の救急対応に関する経験・認識の実態調査報告書が発表された。少年団指導者は、現場で救急対応する可能性が高いことや自信・知識を有する者が不十分との実態があるとされていた。町の子どもたちに関わるスポーツ指導者の救急対応に関する資格や研修受講の状況は。

答 スポーツ少年団指導者令和4年度登録者は60名、そのうち25名が上級および普通救命救急資格を保持している。中学校では全教員が心肺蘇生法等の研修を受け、部活動のケガなどの対応は担当教員が処置を行っている。

問 各学校にある緊急時対応計画を参考にスポーツ施設での計画の策定や*フローチャートの活用を。

答 スポーツ施設での計画策定は、任意に作成することが推奨されている。内容確認し必要な対策を講じ

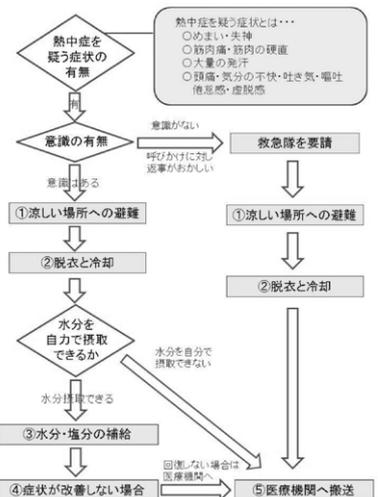
る。学校内への対応マニュアルの掲示やフローチャートの救急バックへの配備も行っていく。

問2 こどもの成長段階に合わせた災害前の準備を促すため、子育て世帯向け防災手帳作成を。

答 防災手帳はいざという時の備えや防災意識の向上につながる有効なものであると考える。参考事例等、情報収集に努める。

問3 プラスチックごみの削減という観点から、マイボトルの推進と給水スポットの設置の考えは。

答 マイボトル推進はゴミ削減の有効な手段と考える。引き続きGK作戦など広報を通じて意識啓発に努める。給水機設置は他自治体の状況や効果等を参考に、設置は関係課と調整し検討する。



*フローチャートとは緊急対応の手順を箱とやじるしを使って表現した図



荒川堤防は安全といえるのか

» 日本共産党 齊藤 嘉宏 議員

問 丸貫橋先の堤防上に「災害復旧用資材備蓄場」の基礎工事場所がある、安全と判断された場所なのか。

答 災害復旧活動の重要な拠点として、堤防付近は洪水の被害を受けづらい場所である。

問 「洪水の被害を受けづらい場所」とは裏返しに判断すれば安全であるということではないか。

答 他の場所に比べ災害のリスクが低いということ、安全な場所ということではない。

問 堤外地で今年2月3日の昼頃に火災が発生、枯れ草等が燃え、飛び火で2か所に燃え広がり、夜の10時過ぎに鎮火した。町として今後の管理をどのように考えているか。

答 堤外地は、県の管理で定期的除草作業の継続とともに、職員による巡視も実施すると聞いている。

問 堤外地の自然を活かした「公園」として活用を。

答 堤外地は、第六次総合振興計画の未来地図で、「スポーツ・レクリエーション系ゾーン」と位置付け、多くの方がスポーツやレクリエーションを楽しめる場として活用できるよう埼玉県に要望していく。

問 蓮沼新田～高尾新田の荒川堤防は安全か。町水防計画によると「基礎地盤漏水の生じるおそれがある箇所」と指定されている。また、竹も生えているが、これで安全が守れるのか。

答 荒川上流河川事務所に確認したところ、地元住民等からの声もあり、平時においても河川巡視等により現場状況の把握に努めている。竹林等の状態については、年2回の堤防除草作業の回数を増やして確認する。



これで、安全が守れますか

奨学金返済支援で若者の定住化促進を

» 公明党 安孫子 和子 議員



問1 公明党埼玉県本部青年局は、3月16日から5月8日まで、若者を対象に埼玉県の魅力アップ政策アンケートを実施し、27万641人から回答を得た。特に多かった回答は奨学金返済支援で、行政の支援の必要性を感じている。2021年6月の調査では、実施自治体は33府県487市町村で、市町村の3割弱に取り組みが広がっている。若者の定住を図るため、奨学金返済支援を提案するが見解は。

答 県内では3市3町が実施している。町としても奨学金返済支援も含め、若い世代の方の移住定住につながる取り組みを検討していく。

問2 町では、出産のお祝いにUSBメモリー等を差し上げているが、いただいた方々から気持ちは嬉しいが時代にあっていない。写真等はクラウドで管理している人が多く、図書券やクオカード、地域通貨券の方

が使えるとの声がある。見解は。

答 図書券や地域通貨券でも町が真心こめて、お祝いするものにならないと思う。贈られて喜んでいただける品は時代の流れもあり、検討する。

問 コロナ禍で収入が減ったり、感染の不安を抱えつつ出産し、出産後は諸々の出費がある。町として出産祝い金制度を設ける考えは。

答 出産祝い金制度を設ける予定はないが、町の将来を担う大切なお子さんの健やかな成長と、それを見守る家庭への支援は、重要と考える。既存のサービスや経済的支援も含め、総合的な対策を検討する。

問3 国の生活支援特別給付金は、プッシュ型で支給される。様々な家庭があり、相談体制等の周知は。

答 広報やホームページで周知していく。





コロナウイルスの蔓延を教訓に 対策の提案

▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員

問 昨年度末、小中学校にコロナウイルスが蔓延し、学級閉鎖を余儀なくされた。風邪のような症状で受診しても、季節の変わり目や花粉症の時期には、医師の診察の結果、PCR検査を受けることなく翌日に登校し、後に感染が判明したという事例が、保育所、小中学校の保護者から複数相談があった。町独自の蔓延防止対策として、抗原検査キットを医療機関に配布し、PCR検査にまで至らないと医師が判断した子どもに対して抗原検査を実施してもらおう考えは。

答 医療機関はかかりつけ医の他、多くの指定医療機関がある中で、町独自の対策として、医療機関に抗原検査キットを配布することは現在考えていない。

問 ワクチン接種の対象となっていない5歳未満の幼児を始め、子どもは重症化リスクが低いこともあり、接種率も低めとなっていることから持病をお持ちの祖

父母と暮す三世同居の保護者からは不安の声が寄せられていた。水戸市では蔓延防止対策として、小学校に抗原検査キットを配布している。学校にストックし、感染の疑いがある児童や教員が希望すれば使用できるもの。感染の疑いがある場合、医師の診断がなくとも検査が受けられる体制をとっておくことを町の蔓延防止対策として考えて欲しい。

答 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の中で、抗原検査キットの配布を含めた蔓延防止対策について協議したい。

その他の質問 ・スマートフォンがなくても、PCR検査が無料で受けられる検査機関の周知を ・地産地消推進委員会を組織して、吉見産食材活用への補助も行き、学校給食に吉見産食材のさらなる活用を

コロナワクチン接種率 (令和4年6月30日現在)	1回目	2回目	3回目
全 体	89.5%	89.5%	85%
5歳～11歳 (努力義務適用除外)	10.7%	—	—
12歳～17歳	77.7%	77.7%	36.2%

議 案 審 議 結 果

6月議会 定例会 町長提出議案

議案番号	件 名	参照 ページ	結果	齊藤	土田	戸谷	柳谷	秋山	尾崎	神田	荻野	宮崎	安孫子	杉田	小林	小宮	岩崎	
議案第24号	専決処分の承認を求めることについて (吉見町税条例の一部を改正する条例)	P3	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第25号	専決処分の承認を求めることについて (吉見町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	P3	承認	×	●	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	議長
議案第26号	吉見町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を 改正する条例	P3	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第27号	吉見町こども医療費支給に関する条例の一部を改正する 条例	P3	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第28号	吉見町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部 を改正する条例	P3	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第29号	請負契約の締結について	P4	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第30号	令和4年度吉見町一般会計補正予算(第1号)	P2	可決	●	●	●	×	●	×	●	×	●	●	●	×	×	●	議長
議案第31号	令和4年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第32号	令和4年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号)	—	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第33号	令和4年度吉見町水道事業会計補正予算(第1号)	P4	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第34号	人権擁護委員の候補者の推薦について	P5	適任	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

表紙の題字

大室禎三さん 大串登戸在住
 大串裏田地区農地中間管理事業推進協議会代表

建設業と家族経営の稲作農業を営む大室代表。今後の農地の利活用をいかにしたら良いかと、地元農業生産の向上を求め日々、多くの地元農業従事者と話し合い、7名の役員と共に大串裏田地区農地中間管理事業推進協議会を令和元年設立。

大串は、県道東松山桶川線を挟んだ、南側（前田）は、農地の整備が終了し農業の効率化により遊休農地の解消や生産向上が進められました。

このような中で、裏田も効率の良い農業生産地にと農地中間管理機構関連農地整備事業により、地権者の負担が少ない、簡易ほ場整備を実施しています。

地権者	88名
筆数	451筆
認可面積	34.0ha
計画事業費	約5億円
完成予定	令和7年度



説明会であいさつする大室代表（前方右側）



整備される裏田地区

表紙の写真によせて

梅雨晴れの下、あらかた田植えもすんで、早苗の青々とした根強さを見るような、子どもたちの笑顔あふれる姿を見るのは、久しぶりです。

大串裏田でジャガイモ掘りを開催。コロナ禍で様々なイベントが規制の中、日々の暮らしの大変さを忘れ、楽しい1日を過ごしました。訪れた多くの人々から、思い出の1ページをありがとうや来年も来ますとの声が聞かれました。



この形、何かに似てないと語る大室代表

定例会のお知らせ

吉見町議会
9月定例会
 8月30日（火）から開催される予定です。

詳しいことは、町議会事務局までお問い合わせください。
TEL 0493-63-5024（ダイヤルイン）

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、傍聴者の人数制限や傍聴席への入場をお断りさせていただくことがありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

※傍聴の際は、正しいマスクの着用をお願いいたします。

編集後記

新型コロナウイルス感染症も、4回目のワクチン接種が進む中で感染者が増加傾向にあります。今議会では、子育て支援策として給食費などの負担軽減の実施や、町民の暮らし支援として水道基本料金の2か月分免除等が決まりました。

夏休みやお盆休みを前にして、外出する機会も多くなります。人混みでのマスクの着用等、新型コロナウイルス感染症に気を付け、また、熱中症にも注意してお過ごしください。（齊藤）

※記事中の写真は撮影のため、マスクをはずしているものがあります。



吉見町議会QRコード

議会だより編集特別委員会

- | | |
|---------|-------|
| 委員長 | 齊藤 嘉宏 |
| 副委員長 | 神田 隆 |
| 委員 | 秋山 真美 |
| 委員 | 柳谷 泉 |
| 委員 | 土田 健壽 |
| 相談役（議長） | 岩崎 勤 |

この議会だよりは再生紙を使用しています。